

## 2-3 【3類】社会科学 注：この色で表示した分類記号は、NDCの細目表の分類です。

### 【3類】300～399 社会科学

NDCでは、科学を「人文科学」「社会科学」「自然科学」の3分野に区分して、分類しています。「3類：社会科学」は、『社会の構造や仕組み、人の社会行為に関わる事象・教育や軍事』などについて分類します。

3類においても、他の類と同様に、先頭ブロック（30）には、特定の主題に限定しない社会科学全般についての項目を分類し、以降のブロックに、個別の主題について分類しています。

- ◇3類の概要
- ① 30 社会科学
  - ② 31 □政治
  - ③ 32 □法律
  - ④ 33 □経済
  - ⑤ 34 □財政
  - ⑥ 35 □統計
  - ⑦ 36 □社会
  - ⑧ 37 □教育
  - ⑨ 38 □風俗習慣、民俗学、民族学
  - ⑩ 39 □国防、軍事

◆**小中学校** ・学校図書館の所蔵でも重要な類で、ある程度の所蔵数があるので、可能な限り3桁基本分類を行って下さい。

◆**高等学校** ・3桁基本分類を基本としますが、各綱の中でも重要な内容については、可能な限り細分して分類して下さい。

#### ① 30（社会科学）

このブロックは、社会科学（300）に「形式区分の基本区分」を付加した形で合成した分類記号がリストされています。

例： 300 + 01(形式区分:理論/哲学) → 301(社会学理論、方法論)  
300 + 02(形式区分:事情) → 302(政治・経済・社会・文化事情)

#### a 300（□社会科学）

・分野を限定しない社会科学全般の内容で、301～309 に分類できないものを分類します。

例：774「日本と世界のしくみがわかる!よのなかマップ」(300)

775「現代の社会観/変革の展望をひらく現代の社会科学」(300)

#### b 301（□□理論、方法論） ※ 300+01(形式区分:理論) の合成結果

・社会科学の歴史(301.2) ※ 300 + 012(形式区分:学史) → 301.2  
・社会科学での現象を研究・分析する手法など(301.6=社会科学方法論)  
※ 300+016(形式区分:方法論) → 301.6

・小中学校図書館では、詳細な細分は行わず、301(301.99)に分類しても問題ありません。

高等学校図書館では、可能な限り細分して第4次区分を標準として下さい。

例：776「近代日本の社会科学」([小・中・高]301(301.99)/[高]301.2=社会科学史)  
777「社会科学と因果分析/ウェーバーの方法論から知の現在へ」  
([小・中・高]301(301.99)/[高]301.6=社会科学方法論)

c 302 (□□政治・経済・社会・文化事情) \*地理区分  
※ 300+02(形式区分:地域事情) の合成結果

- ・各国/各地に見られる社会科学のさまざまな事象の地域事情を分類します。
- ・特定の制度や仕組みではなく、社会全般の事情

例：778「自由な国」日本から見た「不自由な国」韓国」  
([小・中・高]302/[高]302.21)  
※ 302+21(地理区分:韓国)

779「スウェーデン福祉大国の深層/金持ち支配の影と真実」  
([小・中・高]302/[高]302.3893)  
※ 302+3893(地理区分:スウェーデン)  
(福祉の仕組みを述べているのではなく、国民の生活を記述)

d 303 (□□参考図書) ※ 300+03(形式区分:参考図書) の合成結果

- ・社会科学全般についての事典や辞典、年表、総覧、便覧などを分類します。

例：780「子どもの本/社会がわかる2000冊」([小・中・高]303/[中・高]303.1)  
※ 300+031(形式区分:文献目録)

781「社会科学総合辞典」([小・中・高]303/[中・高]303.3)  
※ 300+033(形式区分:辞典)

e 304 (□□論文集、評論集、講演集) ※学校図書館では配置稀

f 305 (□□逐次刊行物) ※学校図書館では配置稀

- ・ここには、社会科学全般についての週刊・月刊などの出版物を分類します。

g 306 (□□団体：学会、教会、会議) ※学校図書館では配置稀

h 307 (□□研究法、指導法、社会科学教育) ※学校図書館では配置稀

- ・社会科学全般についてのQ&Aなどや、
- ・全般的な就職試験問題集(307.8)※個別の職業については、それぞれの職業に分類します。 ※300+078(形式区分:問題集)の合成結果

例：782「常識なのに!大人も実は知らない小学社会科のギモン」(307)

783「見てみよう!挑戦してみよう!社会科見学・体験学習」(307)

784「大原社会問題研究所100年史」([小・中・高]307/[中・高]307.6)  
※300+076(形式区分:研究機関)

785「要点マスター!一般常識/就活BOOK」  
([小・中・高]303/[中・高]307.8=就職試験問題集)

i 308 (□□叢書、全集、選集) ※学校図書館では配置稀

- ・社会科学全般の全集を分類します。
- ・個別の主題についての全集は、それぞれの主題に分類します。

例：786a「岩波講座現代」(308)、786b「田原総一郎自選集」(308)  
787a「社会科はおもしろい!ランキング!」(308)  
787b「新社会科学習事典/全集」(308)

## j 309 (□□社会思想)

- ・ **社会思想・社会運動の歴史(309.02)** \*地理区分  
※ 309+02(形式区分:歴史的論述)
- ・ **社会思想家の列伝(309.028)** ※ 列伝=多人数の伝記(3人以上)  
※ 309+028(形式区分:多人数の伝記)
- ・ **自由主義・民主主義(309.1)、社会主義(309.3 \*地理区分)、  
社会民主主義(309.4)、国家社会主義(309.6)、無政府主義(309.7)**
- ・ 学校図書館では、309.02 以下の詳細な分類は、309(309.99)に分類しても問題ありません。

例：788「問いからはじめる社会運動論」(309)

789「毛沢東論/真理は天から降ってくる」 ※ **309.3=社会主義**  
([小・中・高]309(309.99)/[中・高]309.322)  
※ 309.3 + 22(地理区分:中国)

790「平和なき「平和主義」/戦後日本の思想と運動」 **309.02=社会運動史**  
([小・中・高]309(309.99)/[中・高]309.021)  
※ 309.02 + 1(地理区分:日本)

## ② 31 (□政治)

このブロックは、政治や国家の政治体制、行政、議会制度、外交、地方自治などについて分類します。

### a 310 (□政治)

- ・ 310.1 ⇒ 311(政治学) ※ **310+01(形式区分:理論・学問)**の合成
- ・ 310.2 ⇒ 312(政治史・事情) ※ **310+02(形式区分:歴史・事情)**の合成  
※補助表(注③)の例外を適用
- ・ 政治全般の広い話題の本を分類します。
- ・ 政治に関する論文集や演説集など(310.4) ※**310+04(形式区分:論文)**

例：791「図解はじめて学ぶみんなの政治」(310)

792「令和ニッポン改造論/選挙に不利でも言いたいマニフェスト」  
([小・中・高]310(310.99)/[中・高]310.4)  
※**310+04(形式区分:論文集)**

### b 311 (□□政治学、政治思想)

- ・ 311は、**310+01**の合成結果  
※補助表(注③)の例外を適用
- ・ 国家学や国家理論は個々に分類します。
- ・ 政治哲学(311.1) 政治学や政治理論、政治倫理、政治の方法論など
- ・ **政治史・事情(311.2)** \*地理区分 政治学の歴史や政治思想の歴史

- ・ 国粹主義・ナショナリズム(311.3)、保守主義(311.4)、絶対主義(311.5)、立憲君主主義(311.6)、民主主義(311.7)、全体主義・ファシズム(311.8)、社会主義・共産主義(311.9)
- ・ 小中学校図書館では、311.3 以下の詳細な分類は、311(311.99)に分類しても問題ありません。

例：793「はじめての政治学」(311)

794「アフター・リベラル/怒りと憎悪の政治」  
([小・中・高]311(310.99)/[高]311.1=政治哲学)

795「アメリカ保守主義の思想史」 311.2=政治史  
([小・中・高]311(311.99)/[中・高]311.53/[高]311.253)  
※ 311+53(地理区分:米国)  
※ 311.2+53(地理区分:米国)

796「権威主義/独裁政治の歴史と変貌」 311.3=国粹主義/311.8=全体主義  
([小・中・高]311(311.99)/[高]311.3/[高]311.8)

### c 312 (□□政治史・事情) \* 地理区分

- ・ 312は、310+02の合成結果  
※補助表(注③)の例外を適用
- ・ 各国の政治制度/政治体制など、政治的観点によるものを分類します。
- ・ 政治家の列伝(312.8)  
政治地理・地政学(312.9)  
参考：地政学=地理的な環境が、国家に与える政治・経済・社会などへの影響の学問
- ・ 小中学校図書館では、312.8 以下の詳細な分類は、312(312.99)に分類しても問題ありません。

例：797「官僚と国家 (平凡社新書) 菅義偉「暗黒政権」の正体」

([小・中・高]312/[中・高]312.1)

※ 312+1(地理区分:日本)

798「裏切られたトランプ革命」([小・中・高]312/[中・高]312.53)

※ 312+53(地理区分:アメリカ合衆国)

799「世界を動かす巨人たち/政治家編」

([小・中・高]312(312.99)/[高]312.8=政治家列伝)

800「教養としての「地政学」入門」([小・中・高]312(312.99)/[高]312.9=地政学)

801「図解!世界と日本の領土問題/ナショナリズムが火花を散らす対立現場!」

([小・中・高]312(312.99)/[高]312.9)

### d 313 (□□国家の形態、政治体制)

- ・ 一般的な国の形態/歴史/政治体制を分類します。
- ・ 単一国家や連邦制など、国の形態について分類します。
- ・ 国家の形態(313.1)、国家の歴史(313.2)
- ・ 313.4~313.9には、一般的な国家の政治体制を細分します。  
貴族政治(313.4)、封建制(313.5)、君主制(313.6)、天皇制(313.61)、民主制(313.7)、独裁政治(313.8)、社会主義国家(313.9)
- ・ 小中学校図書館では、313.1 以下の詳細な分類は、313(313.99)に分類しても問題ありません。

例：802「イスラム国とニッポン国/国家とは何か」(313)

803「連邦解体の比較研究/ソ連・ユーゴ・チェコ」

([小・中・高]313(313.99)/[高]313.1=国家の形態)

804「国家の死滅/国家の起源と現状と未来」

([小・中・高]313(313.99)/[高]313.2=国家の歴史)

805「これからの天皇制/令和からその先へ」 313.61=天皇制

([小・中・高]313(313.99)/[高]313.61)

e 314 (□□議会) \*地理区分

- ・日本の議会/帝国議会/国会(314.1)、国会の歴史(314.12)  
国会に関する法令(314.13)、衆議院(314.14)、参議院(314.15)
- ・314.2～314.7には、各国の議会を分類します。※314+[地理区分]の合成
- ・選挙制度(314.8) ※314.82以下にさらに細分されています。  
地方選挙 ⇒ 318.4(地方議会・地方選挙)
- ・外国の選挙制度(314.89 \*地理区分)
- ・直接参政制度/直接民主制(314.9)
- ・小中学校図書館では、314.1 以下の詳細な分類は、314(314.99)に分類しても問題ありません。
- ・高等学校図書館では、314.8 以下の「選挙制度の詳細な分類」は、全て314.8 に分類して問題ありません。

例：806「国会をみよう/国会パブリックビューイングの試み」

([小・中・高]314/[中・高]314.1=日本の議会)

※ 314+1(地理区分:日本)

807「帝国議会と日本人」 314.1=日本の議会

([小・中・高]314/[中・高]314.1/[中・高]314.12)

※ 314+1(地理区分:日本)+02(形式区分:歴史)

※補助表の注③を適用

注意：02 のゼロを削除するのは、NDCに、「314.102→314.12」という指示があるからです。この合成には、「地理区分」の後に「形式区分:02」が付加されています。一般的には、「形式区分02」は「地理区分」を付加するときの「介在」として使われる場合が多いのですが、この例では、細目に「\*地理区分」が記載されているので、「細目の直後に地理区分を付加する」のが正解です。では、『314 + 02(形式区分:歴史) + 1(地理区分:日本) → 314.021』という合成は、間違いでしょうか。筆者は、この合成でも間違いとは言えないと考えます。理由は、分類番号から、正しい主題が導けるからです。とは言っても、やはり自然な合成での正解は、314.12 です。

808「有権者って誰?」(314.8)、「小選挙区制のワナ」

([小・中・高]314(314.99)/[高]314.8=選挙制度/314.83=選挙方式)

809「ロシアの議会と政党」([小・中・高]314/[中・高]314.38)

※ 314+38(地理区分:ロシア)

f 315 (□□政党、政治結社) \*地理区分

- ・政党や政治結社の組織、活動、政治資金などを分類します。

例：810「投票したい政党がないので自分たちでつくってみた」

([小・中・高]315/[中・高]315.1)

※ 315+1(地理区分:日本)

811「自民党/価値とリスクのマトリクス」([小・中・高]315/[中・高]315.1)

812「赤いバラは散らない/英国労働党の興亡」([小・中・高]315/[中・高]315.33)  
315+33(地理区分:イギリス)

### g 316 (□□国家と個人・宗教・民族)

- ・ **国家と個人(316.1)** 基本的人権や自由と平等、知る権利など  
※ 憲法全体は、323 に分類します。  
※ 報道の自由は、070.3 に分類します。
- ・ **国家と宗教(316.2)、政治闘争(316.4)、革命・反革命(316.5)  
民族・人種問題(316.8) \*問題が発生した国の地理区分  
ユダヤ人の問題(316.88)**
- ・ 小中学校図書館では、316.1 以下の詳細な分類は、316(316.99)に分類しても問題ありません。

例：813「人権入門 憲法/人権/マイノリティ」  
([小・中・高]316(316.99)/[高]316.1 = 国家と個人/基本的人権)

814「欧州の排外主義とナショナリズム」 316.8=民族問題  
([小・中・高]316(316.99)/[高]316.83)  
※ 316.8+3(地理区分:欧州)

815「命のビザ、遙かなる旅路/7枚の写真とユダヤ人救出の外交官たち」  
316.88=ユダヤ人の問題 ([小・中・高]316(316.99)/[高]316.88)

### h 317 (□□行政)

- ・ 行政や行政組織、行政改革について分類します。行政全般については、317 に分類します。 **行政学・行政管理(317.1)**
- ・ 317.2以下には、行政組織が細分されています。学校図書館では、行政組織は細分せずに、全て**317.2**に分類しても問題ありません。  
**行政組織(317.2)**  
行政改革(317.209)、内閣(317.21)、宮内庁(317.214)  
外交・外務省(317.22)、司法・法務省(317.23)、財政・財務省(317.24)  
国土交通省(317.26)、文部科学省(317.27)、防衛・公安関係(317.29)
- ・ 317.3以下には、公務員について細分されています。学校図書館では、公務員は細分せずに、全て**317.3**に分類しても問題ありません。  
**公務員・人事行政(317.3)**
- ・ **国家試験(317.4)** 行政公務員の国家試験/国家公務員の採用試験・参考書
- ・ **警察/公安(317.7)**
- ・ **殖民地行政(317.8 \*統治国による地理区分)**
- ・ **外国の中央行政(317.9 \*地理区分)**
- ・ 小中学校図書館では、317.1 以下の詳細な分類は、317(317.99)に分類しても問題ありません。

例：816「日本を壊した霞が関の弱い人たち/新・官僚の責任」(317)

817「現代行政学の基礎知識」([小・中・高]317(317.99)/[高]317.1=行政学)

818「救国のアーカイブ/公文書管理が日本を救う」  
([小・中・高]317(317.99)/[高]317.6=行政事務)

819a「文部科学省」  
([小・中・高]317(317.99)/[高]317.2=行政組織/317.27=文部科学省)

819b「警察の階級」([小・中・高]317(317.99)/[高]317.7=警察)

i 318 (□□地方自治、司法行政)

※学校図書館では配置稀

- ・ 318.02⇒318.2 ※318+02(形式区分:歴史・事情)  
※補助表の注③を適用
- ・ 地方制度(318.1)、地方行政史・事情(318.2)、地方公務員(318.3)  
地方議会・地方選挙(318.4)、地方行政事務(318.5 \* 日本地方区分)  
地方開発行政(318.6 \* 日本地方区分)、  
都市問題・都市政策(318.7 \* 日本地方区分)、  
住民運動・住民自治(318.8 \* 日本地方区分)、  
外国の地方行政(318.9 \* 地理区分)
- ・ 小中学校図書館では、318.1 以下の詳細な分類は、318(318.99)に分類しても問題ありません。

例：820「自治体職員のためのようこそ地方自治法」

([小・中・高]318(318.99)/[高]318.1=地方制度)

821「地域を支えるエッセンシャル・ワーク/保健所・病院・清掃・子育て  
などの現場から」

([小・中・高]318(318.99)/[高]318.2=地方行政事情)

822「首都改造/東京の再開発と都市政治」 318.7=都市問題

([小・中・高]318(318.99)/[高]318.736)

※ 318.7+36(日本地方区分:東京都)

j 319 (□□外交、国際問題) \* 地理区分

- ・ 戦争と平和(319.8)、国際連合・国際連盟(319.9)、同盟(319.99)
- ・ 2国間の外交関係は、0(ゼロ)をはさんで2国を地理区分で記述します。
- ・ 学校図書館では、この区分の細分は全て 319 に分類して問題ありません。

例：823a「国際問題入門」(319)

823b「戦後日本外交からみる国際関係」([小・中・高]318/[中・高]319.1)

※ 319+1(地理区分:日本)

824「中国に呑み込まれていく韓国」 ※韓国の外交問題/韓国を先に

([小・中・高]318/[中・高]319.21022)

※ 319+21(地理区分:韓国)+0+22(地理区分:中国)

825「竹島VS独島/日本人が知らない「竹島問題」の核心」(319.1021)

※ 319+1(地理区分:日本)+0+21(地理区分:韓国) ※観点は日本

826「日韓潜流/韓国人のリアルボイスを聞け」(319.2101)

※ 319+21(地理区分:韓国)+0+1(地理区分:日本) ※観点は韓国

**注意：二国間の表現では、資料の主体となる側の国を先に記述します。**

③ 32 (□法律)

a 320 (□法律)

- ・ 320.1 ⇒ 321 ※ 320+01(形式区分:理論・学問)
- ・ 320.2 ⇒ 322 ※ 320+02(形式区分:歴史・事情)  
※補助表の注③を適用

・ 法律の基礎知識を分類します。

- ・ 法令集(320.9 \* 地理区分) 一般的な法令集  
判例集(320.98 \* 地理区分)

個別の法令については、それぞれの法律で分類します。

- ・法令集や判例集が細分されていますが、学校図書館では、全て 320 に分類しても問題ありません。

例：827a「18歳までに知っておきたい法のはなし」(320)

827b「法律の抜け穴全集」(320)

828「六法全書」([小・中・高]320/[中・高]320.91) 320.9=法令集

※ 320.9+1(地理区分:日本)

## b 321 (□□法学)

- ・法律を研究/科学する内容の本を分類します。
- ・法哲学(321.1)、法学史(321.2 \*地理区分)、法社会学(321.3)、法心理学(321.4)、比較法学(321.9)
- ・学校図書館では、321.1 以下の詳細な分類は、321(321.99)に分類しても問題ありません。

例：829a「ウォーミングアップ法学」(321)

829b「法解釈入門」(321)

830「法思想史入門」([小・中・高]321(321.99)/[高]321.2=法学史)

831「比較法学入門」([小・中・高]321(321.99)/[高]321.9=比較法学)

## c 322 (□□法制史)

※学校図書館では配置稀

- ・「法史学」(各国の法律に関する歴史を研究する学問)や「慣習法」(成文化されていないが、社会や国際間で、慣行的に法的な効力があるものと意識されているもの)は、ここに分類します。
- ・国内法制(322.1-)/各国の法制(322.2-)に分けて細分化されていますが、学校図書館では、細分せずに、次の分類で代表しても問題無いと考えます。

国内法の法制史(322.1)

322.13以下に、日本の時代別法制史が細分されています。

日本の地方法制史(322.19 \*日本地方区分)

海外の法制史 322+「外国の地理区分」の合成で、各国の法制史を細分しています。

法律家・法律学者の列伝(322.8)、外国法(322.9 \*地理区分)

- ・小中学校図書館では、322.1 以下の詳細な分類は、322(322.99)に分類しても問題ありません。

例：832「概説日本法制史」([小・中・高]322/[中・高]322.1=日本の法制史)

※ 322+1(地理区分:日本)

833「ドイツ法入門」 322.9=外国法 \*地理区分  
([小・中・高]322(322.99)/[中・高]322.934)

※ 322.9+34(地理区分:ドイツ)

## d 323 (□□憲法)

\*地理区分

- ・憲法学(323.01)、憲法史(323.02)
- ・日本の憲法(323.1)は、323.12 以下に、憲法内の項目により細分されていますが、学校図書館では、細分せずに全て 323.1 に分類しても問題無いと考えます。



323.9(行政法) 以下の細分は、細分せずに全て 323.9 に分類しても問題ありません。

外国の行政法(323.99 \* 地理区分)

- ・ 海外の憲法については、地理区分を付加して分類します。
- ・ 小中学校図書館では、323.01 以下の詳細な分類は、323(323.99)に分類しても問題ありません。

例：834「知って楽しい世界の憲法」([小・中・高]323(323.99)/[高]323.01=憲法学)

835「イレズミと法」([小・中・高]323(323.99)/[高]323.01)

836「はじめての行政法/3日でわかる法律入門」  
([小・中・高]323(323.99)/[高]323.9=行政法)

837「フランス憲法入門」([小・中・高]323/[中・高]323.35)  
※ 323+35(地理区分:フランス)

#### e 324 (□□民法、民事法)

- ・ 民法学(324.01)、民法史(324.02)
- ・ 324.1以下には、主に日本の民事法を個詳細別に細分していますが、全て 324.1 に分類しても問題ありません。
- ・ 外国の民法(324.9 \* 地理区分)は、324.9 + [地理区分]を合成します。
- ・ 小中学校図書館では、324.01 以下の詳細な分類は、324(324.99)に分類しても問題ありません。

例：838a「新基本民法」(324)

838b「民法解釈方法に関する十二講」  
([小・中・高]324(324.99)/[高]324.01=民法学)

839「図解超早わかり18歳成人と法律」  
([小・中・高]324(324.99)/[高]324.11=人・自然人)

840「アメリカ家族法」 324.9=外国の民法  
([小・中・高]324(324.99)/[中・高]324.953)  
※ 324.9+53(地理区分:アメリカ合衆国)

#### f 325 (□□商法、商事法)

- ・ 商法学(325.01)、商法史(325.02)
- ・ 325.1(商法総則)以下には、主に日本の商事法を個別に細分していますが、全て 325.1 に分類しても問題ありません。
- ・ 外国の商法(325.9)は、325.9 + [地理区分]を合成します。
- ・ 小中学校図書館では、325.01 以下の詳細な分類は、325(325.99)に分類しても問題ありません。

例：841「現代商法入門」(325)

842「最新商業登記の基本と実務」([小・中・高]325(325.99)/[高]325.13=商業登記)

843「現代中国ビジネス法」 325.9=外国の商法 \* [地理区分]  
([小・中・高]325(325.99)/[中・高]325.922)  
※ 325.9+22(地理区分:中国)

## g 326 (□□刑法、刑事法)

- ・刑法理論(326.01)、刑法史(326.02)
- ・326.1以下には、主に日本の刑事法を詳細に細分しています。
- ・外国の刑法(326.9 \*地理区分)は、326.9+[地理区分]を合成しますが、全て 326.1 に分類しても問題ありません。
- ・小中学校図書館では、326.01 以下の詳細な分類は、326(326.99)に分類しても問題ありません。

例：844a「刑法の時間」(326)、 844b「入門刑事法」(326)

845「刑法の機能と限界」([小・中・高]326(326.99)/[高]326.01=刑法理論)

846「入門刑法学・総論」([小・中・高]326(326.99)/[高]326.1=刑法総論)

847「死刑廃止を考える」([小・中・高]326(326.99)/[高]326.41=死刑/体刑)

848「囚われし者たちの国/世界の刑務所に正義を訪ねて」

([小・中・高]326(326.99)/[高]326.9=外国の刑法)

849「死刑を止めた国・韓国」 326.9=外国の刑法

([小・中・高]326(326.99)/[中・高]326.921)

※ 326.9+21(地理区分:韓国)

## h 327 (□□司法、訴訟手続法)

※学校図書館では配置稀

- ・ここには、主に日本の司法制度や裁判の手続き、裁判の仕組みなどを分類します。
- ・裁判/訴訟理論(327.01)、司法史(327.02)、司法試験(327.079)
- ・327.1(司法制度)以下には、主に日本の司法制度・訴訟法を詳細に細分していますが、全て 327.1 に分類しても問題ありません。
- ・外国の司法制度・訴訟制度(327.9 \*地理区分)
- ・小中学校図書館では、327.01 以下の詳細な分類は、327(327.99)に分類しても問題ありません。

例：850「訴訟をするならこの1冊」(327)

851「最高裁の違憲判決/「伝家の宝刀」をなぜ抜かないのか」

([小・中・高]327(327.99)/[高]327.01=裁判理論)

852「日本の裁判史を読む事典」 327.02=司法史

([小・中・高]327(327.99)/[中・高]327.02033)

※ 327.02+033(形式区分:事典)

853「私の司法試験合格作戦」

([小・中・高]327(327.99)/[中・高]327.079=司法試験)

※ 327+079(形式区分:受験参考書)

854「司法の現場で働きたい!」

([小・中・高]327(327.99)/[高]327.1=司法制度・司法行政)

855「なぜ私は韓国に勝てたか/朴槿恵政権との500日戦争」

327.9=外国の司法制度・訴訟制度

([小・中・高]327(327.99)/[中・高]327.921)

※ 327.9+21(地理区分:韓国)

i [328 (□□諸法)]

- ・このブロックの分類は、関連する個別の主題の元で分類します。

j 329 (□□国際法)

- ・国際法の基礎知識を分類します。
- ・国際法の基礎理論(329.01)
- ・一般的な条約集(329.09)や国際判例集(329.098)を分類します。個別の条約については、それぞれの主題の元で分類します。
- ・329.1(国際法の主体)以下には、国家や国際法人格となりえる組織や団体などを詳細に細分していますが、全て 329.1 に分類しても問題ありません。
- ・329.2(国際法の客体)以下には、人や領域、公海などを詳細に細分していますが、全て 329.2 に分類しても問題ありません。
- ・329.3(国際団体法・国際機関法)以下には、国際連盟や国際連合のに関する国際法などを詳細に細分していますが、全て 329.3 に分類しても問題ありません。
- ・329.4(国際条約)以下には、国家間の法律問題などを分類していますが、全て 329.4 に分類しても問題ありません。
- ・329.5(国際紛争・国際裁判)以下には、国家間の紛争や国際仲裁裁判などを分類していますが、全て 329.5 に分類しても問題ありません。
- ・329.6(戦時国際法・戦争法)以下には、戦争に関する法律などを分類していますが、全て 329.6 に分類しても問題ありません。
- ・329.7(国際警察・国際刑法)
- ・329.8(国際私法)以下には、国際民法や国際商法などを分類していますが、全て 329.8 に分類しても問題ありません。
- ・329.9(国際法・外国人法)以下には、国籍法や植民地方などを分類していますが、全て 329.9 に分類しても問題ありません。
- ・小中学校図書館では、329.01 以下の詳細な分類は、329(329.99)に分類しても問題ありません。

例：856「はじめての国際法」(329)

857「自衛権/新世紀への視点」 329.1=国際法の主体  
([小・中・高]329(329.99)/[高]329.1/329.12=国家の基本権・責任)

858「国際人権入門」 329.2=国際法の客体  
([小・中・高]329(329.99)/[高]329.2/329.21=国際法の客体・自然人)

参考：自然人＝法律学上の用語で「人間」を意味します。法律上の権利主体としては、「人間(自然人)」と「団体」の2種類があり、法律上これらの権利の主体を区別する為に使用する語。

859「新わかりやすい国連の活動と世界」 329.3(国際団体法・国際機関法)  
([小・中・高]329(329.99)/[高]329.3/329.33=国際連合)

④ 33 (□経済)

a 330 (□経済)

- ・経済分野全般を分類します。個別の主題については、それぞれの主題の元に分類します。

- ・形式区分「01」と「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

330 + 01 → 331(経済学)  
 330 + 02 → 332(経済史・事情)  
 ※補助表の注③を適用

例：860「マンガでわかる高校生からのお金の教科書」(330)

861「「共に生きる」ための経済学」(330)

862「経済財政白書/コロナ危機:日本経済変革のラストチャンス」  
 ([小・中・高]330/[高]330.59)

※ 330+059(形式区分:年報)

## b 331 (□□経済学、経済思想)

- ・経済哲学(331.1) ※331.16以下に細分されていますが、331.1 に集合する
- ・経済学説史・経済思想史(331.2) \*地理区分
- ・331.3~331.7および、331.8には、経済学の各学派/経済各論が細分されていますが、学校図書館では細分の必要は無いと考えます。
- ・小中学校図書館では、331.1 以下の詳細な分類は、331(331.99)に分類しても問題ありません。

例：863「マクロ経済学の基礎」(331)

864「ExcelとRではじめるやさしい経済データ分析入門」  
 ([小・中・高]331(331.99)/[高]331.1=経済哲学/331.19=経済統計)

865「日本経済思想史」 331.2=経済思想史  
 ([小・中・高]331(331.99)/[中・高]331.21)

※ 331.2+1(地理区分:日本)

866「「新しい働き方」の経済学/アダム・スミス『国富論』を読み直す」  
 ([小・中・高]331(331.99)/331.42=スミス)

## c 332 (□□経済史・事情、経済体制) \*地理区分

- ・経済の歴史や各国・地域の事情について分類します。
- ・332.1~332.7 は、各国の経済史/経済政策を分類します。  
 332 + [地理区分]
- ・学校図書館では、332.1 以下の詳細な分類は、332(332.99)に分類しても問題ありません。

例：867「そのとき、「お金」で歴史が動いた」(332)

868「世界経済の歴史/グローバル経済史入門」(332)

869「ライブ・経済史入門/経済学と歴史学を架橋する」  
 ([小・中・高]332(332.99)/[高]332.01=経済史学)

870「「自粛」と「緊縮」で日本は自滅する/菅総理への直言」  
 ([小・中・高]332(332.99)/[高]332.107=1945年以降の経済史)

871「なぜ中間層は没落したのか/アメリカ二重経済のジレンマ」  
 ([小・中・高]332/[中・高]332.53)

※ 332+53(地理区分:米国)

## d 333 (□□経済政策、国際経済)

- ・貿易は、678 に分類します。

- ・各国/各地域の経済政策は、332.1～332.7 に分類します。
- ・学校図書館では、**333.09(経済法)**および333.1 以下の「経済政策・理論などの詳細な分類」は、333(333.99)に分類しても問題ありません。

例：872「変容する日米経済の法的構造」([小・中・高]**333(333.99)**)/[高]**333.09=経済法**)

873「この一冊でわかる世界経済の新常識」  
([小・中・高]**333(333.99)**)/[高]**333.6=国際経済**)

874「なぜ貧しい国はなくなるのか」  
([小・中・高]**333(333.99)**)/[高]**333.8=経済協力・援助**)

#### e 334 (□□人口、土地、資源) ※学校図書館では配置稀

- ・形式区分「01」と「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

334 + 01 → 334.1(人口理論)  
334 + 02 → 334.2(人口史、人口統計)  
※補助表の**注③**を適用

- ・人口理論(334.1)、人口史(334.2)、人口問題(334.3)、移入民・難民問題(334.4) **受け入れ国による地理区分**、移出民・植民問題(334.5) **母国による地理区分**、土地・土地問題(334.6)、資源・資源行政・資源問題(334.7)
- ・小中学校図書館では、334.1 以下の詳細な分類は、334(334.99)に分類しても問題ありません。

例：875「人口学への招待/少子・高齢化はどこまで解明されたか」  
([小・中・高]**334(334.99)**)/[高]**334.1=人口理論**)

876「人類の未来年表/人口、資源など未来の問題をデータで解き明かす」  
([小・中・高]**334(334.99)**)/[高]**334.3=人口問題**)

877「わかりやすい土地読本」([小・中・高]**334(334.99)**)/[高]**334.6=土地**)

### <企業、経営>

#### f 335 (□□企業、経営) ※学校図書館では配置稀

- ・特定産業の経営は、それぞれの産業に分類します。
- ・形式区分「01」と「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

335 + 01 → 335.1(経営学)  
335 + 02 → 335.2(経営史・事情) **\*地理区分**  
※補助表の**注③**を適用

- ・経営学(335.1)、経営史・事情(335.2 **\*地理区分**)、企業構造(335.3)、私企業・会社(335.4)、企業集中・結合(335.5)、協同組合(335.6)、官業・公企業(335.7 **\*地理区分**)、公益企業(335.8)、NPO(335.89)、社会主義企業(335.9)
- ・小中学校図書館では、335.1 以下の詳細な分類は、335(335.99)に分類しても問題ありません。

例：878「できる社長は、「これ」しかやらない/伸びる会社をつくる「リーダーの条件」」  
(①**335**/②**335.99/335.13=経営者・経営者論**)

879「ゼロからわかる日本経営史」(①**335**/②**335.99/335.21**) **335.2=経営史**  
※335.2+1(地理区分:日本)

880「はじめて学ぶ独占禁止法」(①**335**/②**335.99/335.5=企業集中**)

**g 336 (□□経営管理) ※学校図書館では配置稀**

- ・ **経営政策(336.1)**以下には、経営管理に関する詳細な分類が細分されていますが、学校図書館では、336.1 以下の詳細な分類は、全て 336(336.99) に分類しても問題ありません。

例：882「スタートアップ企業の経営管理を学ぶ」(336)

883「ゼロから考えるリーダーシップ」  
([小・中・高]336(336.99)/[高]336.3=経営組織)

884「私でも面白いほどわかる決算書」  
([小・中・高]336(336.99)/[高]336.8=企業会計)

**h 337 (□□貨幣、通貨)**

- ・ 形式区分「01」と「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

337 + 01 → 337.1(貨幣理論)

337 + 02 → 337.2(貨幣史・事情、各国の通貨) \*地理区分  
※補助表の注③を適用

- ・ **貨幣理論(337.1)**、**貨幣史・事情(337.2 \*地理区分)**、**通貨政策・通貨問題(337.3)**、**紙幣・銀行券(337.4)**、**物価(337.8)**、**景気変動/インフレ・デフレ(337.9 \*地理区分)**、**恐慌(337.99)**
- ・ 小中学校図書館では、337.1 以下の詳細な分類は、337(337.99)に分類しても問題ありません。

例：885「12歳までに身につけたいお金の超きほん」(337)

886「北里柴三郎と千円札物語」([小・中・高]337(337.99)/[高]337.4=紙幣)

887「金 知っておきたい大切な知識/たとえば「金の価格」は、どこでどう決まるのか?」  
([小・中・高]337(337.99)/[高]337.3=通貨政策/337.31=金・金政策)

888「なぜ、バブルは繰り返されるか?」  
([小・中・高]337(337.99)/[高]337.9=インフレーション)

**i 338 (□□金融、銀行、信託)**

- ・ 形式区分「01」と「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

338 + 02 → 338.2(金融史・事情/銀行史・事情) \*地理区分  
※補助表の注③を適用

- ・ **金融理論(338.01)**、**金融市場・資金(338.1)**、**金融史・事情/銀行史・事情(338.2 \*地理区分)**、**金融・銀行政策(338.3)**、**発券銀行・中央銀行(338.4 \*地理区分)**、**銀行経営・業務(338.5)**、

各種の金融機関

各種の金融機関・銀行(338.6)、庶民金融・クレジット(338.7)、  
信託業・信託銀行(338.8)

国際金融(338.9)、外国為替(338.95)、国際通貨(338.97)

- ・ 小中学校図書館では、338.01 以下の詳細な分類は、338(338.99)に分類しても問題ありません。

例：889「お金が動かす世界（学校では教えてくれない大切なこと）」(338)

890「史料で読む日本の金融」 338.2=金融史・事情  
([小・中・高]337(337.99)/[中・高]338.1/[高]338.21)  
※338+1(地理区分:日本)  
※338.2+1(地理区分:日本)

891「消える地銀 生き残る地銀」  
([小・中・高]338(338.99)/[高]338.6=銀行/338.61=普通銀行・都市銀行)

892「サラ金の歴史/消費者金融と日本社会」  
([小・中・高]338(338.99)/[高]338.7=庶民金融)

## j 339 (□□保険)

- ・各種の産業の保険は、それぞれの産業に分類します。
- ・社会保険は、364.3 に分類します。
- ・形式区分「01」と「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

339 + 01 → 339.1(保険理論)

339 + 02 → 339.2(保険史・事情) \* 地理区分

※補助表の注③を適用

- ・保険理論(339.1)、保険業史・事情(339.2 \* 地理区分)、保険政策・行政(339.3)、生命保険(339.4)、損害保険(339.5)、火災保険(339.6)、運送保険(339.7)、海上保険(339.8)、その他の損害保険/地震保険・自動車保険 など(339.9)
- ・小中学校図書館では、339.1 以下の詳細な分類は、339(339.99)に分類しても問題ありません。

例：893「1時間でわかるやれば得する!保険の見直し100の鉄則」(339)

894「危機管理と保険理論」([小・中・高]339(339.99)/[高]339.1=保険理論)

895「知っておきたい生命保険と税金の知識」  
([小・中・高]339(339.99)/[高]339.4=生命保険)

896「火災保険実務の手引」([小・中・高]339(339.99)/[高]339.6=火災保険)

897「交通事故事件対応のための保険の基本と実務」  
([小・中・高]339(339.99)/[高]339.9=自動車保険/その他の損害保険)

## ⑤ 34 (□財政)

### a 340 (□財政)

- ・財政分野全般を分類します。個別の主題については、それぞれの主題の元に分類します。
- ・形式区分「01」と「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

340 + 01 → 341(財政学)

340 + 02 → 342(財政史・事情)

※補助表の注③を適用

例：898「財政のしくみがわかる本」(340)

899「財政会計辞典」([小・中]340/[中・高]340.33)  
※ 340 + 033(形式区分:辞典)

## b 341 (□□財政学、財政思想)

- ・ 341 は、340 + 01(形式区分:理論) → 341 の合成結果  
※補助表の注③を適用
- ・ ここには、財政に関わる学問や研究を分類します。
- ・ 財政学説史・財政思想史(341.2)、収入論(341.7)
- ・ 学校図書館では、341.2 以下の詳細な分類は、341(341.99)に分類しても問題ありません。

例：900「予算国家の<危機> 財政社会学から日本を考える」(341)

901「イギリス財政思想史/重商主義期の戦争・国家・経済」  
([小・中・高]341(341.99)/[高]341.2=財政思想史)

## c 342 (□□財政史・事情) \*地理区分

- ・ 342 は、340 + 02(形式区分:歴史的・地理的論述) → 342 の合成結果  
※補助表(注③)の指示でゼロを削除
- ・ ここには、財政に関わる歴史や各国地域の事情を分類します。

例：902「近世の朝廷財政と江戸幕府」([小・中・高]342/[中・高]342.1)

※ 342 + 1(地理区分:日本)

903「ドイツ財政史研究」([小・中・高]342/[中・高]342.34)

※ 342 + 34(地理区分:ドイツ)

## d 343 (□□財政政策、財務行政)

- ・ 財政法・財政支出・会計制度・会計検査・国の契約・物品管理法などを分類します。
- ・ 財政法・会計法(343.2)、財政支出(343.7)、会計検査(343.8)、  
会計制度(343.9)
- ・ 学校図書館では、343.2 以下の詳細な分類は、343(343.99)に分類しても問題ありません。

例：904「二兎を得る経済学/景気回復と財政再建」(343)

905「この国の政治を変える会計検査院の潜在力」

([小・中・高]343(343.99)/[高]343.8=会計検査)

906「20兆円の入札ビジネス/おにぎりからダムまで」

([小・中・高]343(343.99)/[高]343.9=会計制度/343.94=入札)

## e 344 (□□予算、決算) \*地理区分 ※学校図書館では配置稀

## f 345 (□□租税)

- ・ 344.2 は、345 + 02(形式区分:歴史的・地理的論述) → 345.2 の合成結果  
※補助表(注③)の指示でゼロを削除
- ・ 租税政策・税法・各種の租税を分類します。
- ・ 租税政策・行政・税制改革(345.1)、租税史・事情(345.2 \*地理区分)  
取得税(345.3)、所得税(345.33)、法人税(345.35)、  
収益税(345.4)、財産税(345.5)、相続税(345.53)、贈与税(345.54)、  
流通税(345.6)、間接税・物品税(345.7)、消費税(345.71)、酒税(345.73)



- ・小中学校図書館では、345.1 以下の詳細な分類は、345(345.99)に分類しても問題ありません。

例：907「図解わかる税金 収入にかかる税金 財産にかかる税金 生活にかかる税金」(345)

908「欧州主要国の税法」 345.2=租税史  
 ([小・中・高]345(345.99)/[中・高]345.23)  
 ※ 345.2+3(地理区分:ヨーロッパ)

909「池上彰のこれだけは知っておきたい!消費税のしくみ」  
 ([小・中・高]345(345.99)/[高]345.71=消費税)

#### h 347 (□□公債、国際) ※学校図書館では配置稀

- ・347.2 は、347+02(形式区分:歴史的・地理的論述) → 347.2=公債史・事情  
 ※補助表(注③)の指示でゼロを削除
- ・地方債は、349(349.7)に分類します。
- ・公債政策(347.1)、公債史・事情(347.2 \* 地理区分)、公債管理(347.5)、財務省証券(347.6)、外国債(347.7)
- ・学校図書館では、347.1 以下の詳細な分類は、347(347.99)に分類しても問題ありません。

例：910「図解30分で「国債のしくみ」がすっきりわかる本」(347)

911「国債膨張の戦後史」 347.2公債史 \* 地理区分  
 ([小・中・高]347(347.99)/[中・高]347.21)  
 ※ 347.2+1(地理区分:日本)

#### i 348 (□□専売、国有財産)

- ・国有財産(348.3)や専売事業(348.4)を分類します。
- ・小中学校図書館では、348.3 以下の詳細な分類は、348(348.99)に分類しても問題ありません。

例：912「図説国有財産」([小・中・高]348(348.99)/[高]348.3=国有財産)

913「近世の専売制度」([小・中・高]348(348.99)/[高]348.4=専売事業)

#### j 349 (□□地方財政) ※学校図書館では配置稀

- ・349.2 は、349+02(形式区分:歴史的・地理的論述) → 349.2=地方財政史・事情 \* 地理区分  
 ※補助表(注③)の指示でゼロを削除
- ・地方財政史・地方財政政策・各種の地方税・地方債・地方の公有財産・都市財政問題などを分類します。
- ・学校図書館では、349.2 以下の詳細な分類は、全て 349 に分類しても問題ありません。

例：914「ようこそ地方財政/日々の仕事に役立つ地方財政入門」(349)

915「地方財政の歴史を変えた8つの物語」 349.2=地方財政史・事情 \* 地理区分  
 ([小・中・高]349(349.99)/349.21)  
 ※ 349.2+1(地理区分:日本)

916「図解よくわかる地方税のしくみ」  
 ([小・中・高]349(349.99)/349.5=地方税・交付税)

⑥ 35 (□統計)

a 350 (□統計) \* 地理区分

- ・統計全般に関する一般的な内容の本を分類します。
- ・統計理論・統計学(350.1)、統計史・事情(350.2 \* 地理区分)、統計学者・列伝(350.28)、世界統計書(350.9)
- ・学校図書館では、350.1 以下の詳細な分類は、全て 350(350.99) に分類しても問題ありません。

例：917「あなたのまわりのデータの不思議/統計から読み解く瀕死の統計学を救え！」  
([小・中]350(350.99)/[中・高]350.1=統計学)

※ 350+01(形式区分:理論)

918「統計学の日本史/治国経世への願い」

([小・中]350(350.99)/[中・高]350.12=統計学史)

※ 350+012(形式区分:学史)

919「図表でみる世界の主要統計」

([小・中・高]350(350.99)/[高]350.9=世界統計書)

b 351/357 一般統計書

※学校図書館では配置稀

- ・ここには、350+[地理区分]の合成結果が分類されています。
- ・351(日本の統計)、352(アジアの統計)、353(ヨーロッパの統計)など

例：920a「日本のすがた/表とグラフでみる社会科資料集」([小・中]350/[中・高]351)

※ 350+1(地理区分:日本)

920b「東南アジア諸国連合<ASEAN>及び韓国統計便覧 昭和55年」

([小・中]350/[中・高]352)

※ 350+2(地理区分:アジア)

920c「ヨーロッパ統計年鑑 2017/データと図表で見るヨーロッパ案内」

([小・中]350/[中・高]353)

※ 350+3(地理区分:ヨーロッパ)

920d「国連アフリカ統計年鑑 1972」([小・中]350/[中・高]354)

※ 350+4(地理区分:アフリカ)

920e「現代アメリカデータ総覧 2012」([小・中]350/[中・高]355)

※ 350+5(地理区分:アメリカ)

920f「太平洋諸島統計書/大東亜統計叢書」([小・中]350/[中・高]357)

※ 350+7(地理区分:オセアニア)

c 358 (□□人口統計、国勢調査) \* 地理区分

例：921「人口の動向日本と世界」(358)

922「国勢調査100年のあゆみ」([小・中]358/[中・高]358.1)

※ 358+1(地理区分:日本)

d [359 (□□各種の統計書)]

- ・個別のテーマについての統計は、それぞれのテーマに分類します。

## ⑦ 36 (□社会)

「社会学」は、人間同士が関わり合って生活する中で生じる、あらゆる仕組みや関係を研究する学問です。社会学の仕組みの中には、当然「政治」や「法律」・「宗教」なども含まれていますが、NDCでは、別項目で分類してるので、36ブロックの「社会」からは除かれています。

### a 360 (□社会)

- ・形式区分「01」と「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。  
 $36\theta + \theta 1 \rightarrow 361(\text{社会学})$   
 $36\theta + \theta 2 \rightarrow 362(\text{社会史、社会体制})$   
※補助表の注③を適用
- ・主題を限定しない一般的な社会や社会問題を分類します。

例：923「ふつうに生きるって何?/小学生の僕が考えたみんなの幸せ」(360)

924「教養としての現代社会入門」(360)

### b 361 (□□社会学)

- ・361 は、 $36\theta + \theta 1$ (形式区分:理論) → 361 の合成結果  
※補助表の注③を適用
- ・社会における諸問題の研究や学問について分類します。
- ・社会哲学(361.1)、社会学説史(361.2 \*地理区分)、社会関係(361.3)、社会心理学(361.4)、文化社会学(361.5)、社会集団(361.6)、地域社会(361.7)、社会的成層(361.8)[階級、階層、身分]社会調査(361.9)
- ・学校図書館では、361.1 以下の詳細な分類は、全て 361(361.99) に分類しても問題ありません。

例：925「21世紀を生きるための社会学の教科書」(361)

926「予測不能の時代/データが明かす新たな生き方、企業、そして幸せ」  
([小・中・高]361(361.99)/[高]361.4=社会心理学)

927「新型格差社会」([小・中・高]361(361.99)/[高]361.8=社会的階層)

### c 362 (□□社会史、社会体制) \*地理区分

- ・362 は、 $36\theta + \theta 2$ (形式区分:歴史/事情) → 362 の合成結果  
※補助表の注③を適用
- ・社会の歴史や社会体制について分類します。
- ・362.02以下に、時代ごとの社会体制や社会構造の歴史を分類します。  
原始社会(362.02)、古代社会・奴隷制社会(362.3)、  
中世社会・封建制社会(362.4)、近代社会・市民社会(362.6)、  
社会主義体制(362.7)
- ・学校図書館では、362.02 以下の詳細な分類は、全て 362(362.99) に分類しても問題ありません。

例：928a「家族システムの起源」(362)、928b「社会とは何か」(362)

929「インド社会とカースト」([小・中]362/[中・高]362.25)  
※ 362+25(地理区分:インド)

930「ラテンアメリカと奴隷制」  
([小・中・高]362(362.99)/[高]362.03=古代社会:奴隷制社会)

## e 364 (□□社会保障)

- ・社会政策(364.1)、社会保険(364.3)、健康保険(364.4)、介護保険(364.48)、労働者災害補償保険/労災(364.5)、国民年金/厚生年金(364.6)、雇用保険(364.7)などを分類します。
- ・小中学校図書館では、364.1 以下の詳細な分類は、全て 364(364.99) に分類しても問題ありません。

例：931「すぐにもらえるお金と使えるサービス/困ったときに役立つ!」(364)

932「いま社会政策に何ができるか/どうする日本の労働政策」  
([小・中・高]364(364.99)/[高]364.1=社会政策)

933「10分でわかる得する年金のもらい方」  
([小・中・高]364(364.99)/[高]364.6=年金)

## f 365 (□□生活・消費者問題)

- ・NDCでは、衣料問題(365.1)については、586 に分類と指示がありますが、生活上の衣料問題は、ここに分類する方が分かりやすいと考えます。
- ・NDCでは、食糧問題(365.2)については、611.3 に分類と指示がありますが、生活上の衣料問題は、ここに分類する方が分かりやすいと考えます。
- ・住宅問題(365.3)は、細分せずに、365.3 に分類します。
- ・消費者運動/生活協同組合(365.8)は、細分せずに、365.8 に分類します。
- ・小中学校図書館では、365.1 以下の詳細な分類は、全て 365(365.99) に分類しても問題ありません。

例：934「狙われる18歳!/?消費者被害から身を守る18のQ&A」(365)

935「食卓からSDGsをかんがえよう!」  
([小・中・高]365(365.99)/365.2=食糧問題/[高]611.3=食糧問題)

936「住宅のプロが教える失敗しない!マイホームの建て方・買い方」  
([小・中・高]365(365.99)/[高]365.3=住宅問題)

937「家計簿と統計/数字から見える日本の消費生活」  
([小・中・高]365(365.99)/[高]365.4=生計費/家系調査)

938「みのり豊かに/オレンジコープの挑戦」  
([小・中・高]365(365.99)/[高]365.8=消費者運動/365.85=生活協同組合)

## g 366 (□□労働経済、労働問題)

- ・労働政策・労働に関する法令・酒樓と失業・雇用問題・賃金など、労働に関わる事象を分類します。
- ・労働政策(366.1)、労働力(366.2)、労働条件(366.3)、賃金(366.4)、労使関係(366.5)、労働組合・労働運動(366.6)、労働者生活・教育(366.7)、各種の労働(366.8)、労働科学・産業社会学(366.9)
- ・小中学校図書館では、366.1 以下の詳細な分類は、全て 366(366.99) に分類しても問題ありません。

例：939「これ一冊でぜんぶわかる!労働基準法」

([小・中・高]365(365.99)/[高]366.1=労働政策/366.15=労働基準法)

940「将来が見えてくる!日本の給料&職業図鑑Special」

([小・中・高]365(365.99)/[高]366.4=賃金)

941「アジア太平洋の労働運動」 366.62=労働組合史・事情 \*地理区分  
([小・中・高]365(365.99)/[高]365.6=労働組合/[高]366.622)  
※366.62+2(地理区分:アジア)

## h 367 (□□家族問題、男性・女性問題、老人問題)

- ・女性論/女性問題(367.1)、女性史・事情(367.2)、
  - ・家庭・家族問題(367.3)、婚姻・離婚問題(367.4)、
  - ・男性論/男性問題(367.5)、児童・青少年問題(367.6)、
  - ・老人問題(367.7)、性の問題(367.9)
- ・小中学校図書館では、367.1 以下の詳細な分類は、全て 367(367.99) に分類しても問題ありません。

例：942「イラストで学ぶジェンダーのはなし」

([小・中・高]367(367.99)/[高]367.1=女性論)

943「なんで家族を続けるの？」([小・中・高]367(367.99)/[高]367.3=家庭・家族問題)

944「離婚の経済学/愛と別れの論理」

([小・中・高]367(367.99)/[高]367.4=離婚問題)

945「これからの男の子たちへ」([小・中・高]367(367.99)/[高]367.5=男性論)

946「老いの福袋」([小・中・高]367(367.99)/[高]367.7=老人問題)

947「コウノトリがはこんだんじゃないよ！」

([小・中・高]367(367.99)/[高]367.9=性の問題)

## i 368 (□□社会病理)

- ・貧困(368.2)、自殺(368.3)、売春(368.4)、反社会集団(368.5)、
  - ・犯罪(368.6)、青少年犯罪(368.7)、中毒(368.8)
- ・小中学校図書館では、368.2 以下の詳細な分類は、全て 368(368.99) に分類しても問題ありません。

例：948「「死にたい」に現場で向き合う/自殺予防の最前線」

([小・中・高]368(368.99)/[高]368.3=自殺)

949「女子少年院の少女たち/「普通」に生きることがわからなかった」

([小・中・高]368(368.99)/[高]368.7=青少年犯罪/368.71=少年非行)

950「つながりから考える薬物依存症」

([小・中・高]368(368.99)/[高]368.8=中毒/368.81=毒物・薬剤中毒者)

## j 369 (□□社会福祉)

- ・福祉政策(369.1)、公的扶助・生活保護(369.2)、災害・災害救助(369.3)、
  - ・児童福祉(369.4)
- ・小中学校図書館では、369.1 以下の詳細な分類は、全て 369(369.99) に分類しても問題ありません。

例：951「こんなにおもしろい社会福祉士の仕事」

([小・中・高]369(369.99)/[高]369.1=福祉政策/369.17=福祉従事者)

952「福祉用具の図鑑/目や耳の働き・発達障害を助ける」

([小・中・高]369(369.99)/[高]369.1/369.18=福祉機器)

953「こんなときどうする?クイズで学べる!自然災害サバイバル」

([小・中・高]369(369.99)/[高]369.3=災害)

- 954「それでも児童相談所は前へ」  
 ([小・中・高]369(369.99)/[高]369.4=児童福祉/369.41=母子福祉・単親家庭)
- 955「宮城まり子とねむの木学園/愛が愛を生んだ軌跡」  
 ([小・中・高]369(369.99)/[高]369.4/369.49=心身障害児福祉・施設)
- 956「これだけは理解しておきたいボランティアの基礎」  
 ([小・中・高]369(369.99)/[高]369.7=地域福祉)

## ⑧ 37 (□教育)

このブロックには、教育の原理や歴史から、教育行政・法令、各種学校での教育、障害者教育や社会教育など多岐にわたっています。学校現場に関わる分野ですので、蔵書数に関わらずある程度詳しく分類することが望ましいでしょう。

### a 370 (□教育)

- ・ 主題を限定しない一般的な教育に関する内容を分類します。教育についての個別の内容や校種に関連した内容は、それぞれの主題で分類します。
- ・ 形式区分「01」と「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

370 + 01 → 371(教育学)  
 370 + 02 → 372(教育史・事情)  
 ※補助表の注③を適用

例：957「途上国の学びを拓く/対話で生み出す教育開発の可能性」(370)

958a「教育業界で働く」(370)、958b「コロナ禍が変える日本の教育」(370)

### b 371 (□□教育学、教育思想)

- ・ 371 は、370 + 01(形式区分:理論) → 371 の合成結果  
 ※補助表の注③を適用
- ・ ここには教育学・教育思想全般を分類します。個別の主題については、それぞれの主題に分類します。
- ・ 教育理論(371.1)、教育学史(371.2 \*地理区分)、教育社会学(371.3)、問題行動(371.4)、各種の教育論(371.5)、心の教育(371.6)、教育評価(371.7)、教育調査法(371.8)
- ・ 上記区分には、さらに細分がありますが、何れも、上記区分に集合させます。
- ・ 小中学校図書館では、上記細分が困難な場合は、371(371.99)に分類しても問題ありません。

例：959「現代教育概論」(371)、「教育思想事典」

([小・中・高]371/[中・高]371.033)  
 ※ 371+033(形式区分:事典)

960「勉強するのは何のため?/僕らの「答え」のつくり方」  
 ([小・中]371(371.99)/[小・中・高]371.1=教育理論)

961「西洋教育思想史」([小・中・高]371/[中・高]371.23) 371.2=教育学史  
 ※ 371.2+3(地理区分:ヨーロッパ)

962「学校も地域もひろくコミュニティ・スクール」  
 ([小・中]371(371.99)/[小・中・高]371.3=教育社会学/371.31=地域社会と学校)

963「明日、学校へ行きたくない/言葉にならない思いを抱える君へ」  
([小・中]371(371.99)/[小・中・高]371.4=問題行動/371.42=問題行動)

※筆者注：NDC細目ではこうなっていますが、不登校は問題行動ではありません。  
細目表の問題行動の例示のほとんどには、子供の内的要因があり、心の顕在化の一つです。問題行動と言う表現は、適切ではないと考えます。

964「格差と不平等を乗り越える教育事始」  
([小・中]371(371.99)/[小・中・高]371.5=各種の教育論/371.56=同和教育)

965「教育実践データの統計分析/学校評価とよりよい実践のために」  
([小・中]371(371.99)/[小・中・高]371.8=教育調査法)

### c 372 (□□教育史・事情) \*地理区分

・ 372 は、370 + 92(形式区分:歴史・事情) → 362 の合成結果  
※補助表の注③を適用

・ ここには日本及び各国の教育史・教育制度史・教育運動史を分類します。  
・ 日本の教育史は、時代別に細分されています。

時代を区分しない教育史/教育通史(372.1)  
古代(372.103)、中世(342.104)、近世(372.105)、  
近代/明治・大正(372.106)、戦後/昭和後半以降(372.107)

細分しないで、372.1 に集めて簡略化しても問題ありません。

・ 3人以上の教育家の列伝(372.8) ※2人までは個人伝記(289)に分類  
・ 小中学校図書館では、上記細分が困難な場合は、372(372.99) に分類しても問題ありません。

例：966「日本の教育はダメじゃない/国際比較データで問いなおす」  
([小・中]372(372.99)/[小・中・高]372.1=教育通史/372.107=戦後の日本の教育史)

967「フィンランド人はなぜ「学校教育」だけで英語が話せるのか」  
([小・中]372(372.99)/[中・高]372.3892)  
※ 372+3892(地理区分:フィンランド)

968「教育者という生き方/発見!しごと偉人伝」(372.8=教育家列伝)

### d 373 (□□教育政策、教育制度、教育行財政)

・ 教育政策・制度・学校制度(373.1)、教育行政・法令・教育委員会(373.2)、  
教育財政・教育費(373.4)、教員の養成・教員検定・勤務評定(373.7)  
・ 上記分類項目は、さらに細分されていますが、学校図書館では、上記に集合しても問題ありません。  
・ 小中学校図書館では、上記細分が困難な場合は、373(373.99) に分類しても問題ありません。

例：969「教育政策・行政の考え方」([小・中]373(373.99)/[小・中・高]373.1=教育政策)

970「必携教職六法」  
([小・中]373(373.99)/[小・中・高]373.2=教育行政・法令/373.22=教育法令)

971「奨学金まるわかり読本」([小・中]373(373.99)/[小・中・高]373.4=教育費)

972「教育実習のよりよい授業づくり」  
([小・中]373(373.99)/[小・中・高]373.7=教員養成)

973「教員の業績評価/する側・される側の対応ポイント」  
([小・中]373(373.99)/[小・中・高]373.7/373.78=勤務評定)

## e 374 (□□学校経営・管理、学校保健)

- ・ここには、小中高等学校での学校運営やクラス運営について分類します。  
※大学は377.1に分類します。
- ・学級経営/指導要録(374.1)、生徒(374.2)、教職員(374.3)、学校行事(374.4) 学校事務・会計(374.5)、家庭と学校(374.6)、学校施設・設備(374.7) 校外教育(374.8)、学校保健/体育/給食(374.9)
- ・上記分類項目は、さらに細分されていますが、学校図書館では、上記に集合しても問題ありません。
- ・小学校(374.12)、中学校(374.13)、高等学校(374.14)
- ・小中学校図書館では、上記細分が困難な場合は、374(374.99) に分類しても問題ありません。

例：974「2時間でわかる学級経営の基礎・基本」

([小・中]374(374.99)/[小・中・高]374.1=学級経営)

975「高校クラス担任の基本とQ&A/正解は1つではない」

([小・中]374(374.99)/[小・中・高]374.1/374.14=高等学校)

976「男女共学・別学を問いなおす/新しい議論のステージへ」

([小・中]374(374.99)/[小・中・高]374.2=共学問題)

977「先生のためのがんばりすぎない技術」

([小・中]374(374.99)/[小・中・高]374.3=教職員/374.37=教員労働)

978「運動会指導完ペキマニュアル」

([小・中]374(374.99)/[小・中・高]374.4=学校行事/374.48=運動会)

979「子どもたちに“いのちと死”の授業を/学校で行う包括的自殺予防プログラム」

([小・中]374(374.99)/[小・中・高]374.9=学校保健/374.97=健康教育)

## f 375 (□□教育課程、学習指導、教科別教育)

- ・ここには、小中高等学校の教科/学習指導について分類します。  
※幼稚園は 376.1 に、大学は 377.1 に分類します。
- ・学習指導(375.1)、生活指導(375.2)、社会科教育(375.3)、 科学教育/数学・理科・保健体育(375.4)、技術・家庭科教育(375.5)、 職業科教育(375.6)、芸術科教育(375.7)、国語科教育/国語・外国語(375.8)、 教科書(375.9)
- ・上記分類項目は、さらに細分されていますが、学校図書館では、上記に集合しても問題ありません。
- ・小中学校図書館では、上記細分が困難な場合は、375(375.99) に分類しても問題ありません。

例：980「最新学習指導用語事典」([小・中・高]375/[中・高]375.036)

※ 375+036(形式区分:ハンドブック)

981「今こそ知りたい!学び続ける先生のための基礎と実践から学べる小・中学校プログラミング教育」

([小・中]375(375.99)/[小・中・高]375.1=学習指導/375.199=情報教育)

982「教育相談基礎の基礎」

([小・中]375(375.99)/[小・中・高]375.2=生活指導/375.23=教育相談)

983「君たちは、数学で何を学ぶべきか」

([小・中]375(375.99)/[小・中・高]375.4=科学教育/375.41=算数・数学)

984「こんなに変わった!小中高・教科書の新常識」

([小・中]375(375.99)/[小・中・高]375.9=教科書)



## g 376 (□□幼児・初等・中等教育)

- ・各校種の教育理論や教育経営、学校生活について分類します。
- ・幼児教育・保育/就学前教育・幼稚園・保育園(376.1)、小学校(376.2)、中学校(376.3)、高等学校(376.4)、専門学校(376.7)、予備教育・入学試験(376.8)、外国人学校(376.9)
- ・上記分類項目は、さらに細分されていますが、学校図書館では、上記に集合しても問題ありません。
- ・376.81～376.87 に、校種別の入学試験が分類されていますが、学校図書館では、376.8に集合分類しても問題ありません。
- ・小中学校図書館では、上記細分が困難な場合は、376(376.99) に分類しても問題ありません。

例：985「0・1・2歳児のダンス・体操あそび歌40」

([小・中]376(376.99)/[小・中・高]376.1=幼児教育・保育/376.157=健康)

986「小学生になったら図鑑/入学準備から小学校生活まで楽しくなるコツとヒント366」

([小・中]376(376.99)/[小・中・高]376.2=小学校)

987「留学を考え始めた親と子が読む本」

([小・中]376(376.99)/[小・中・高]376.4=高等学校/376.489=海外留学)

988「あなたは何かができますか/進歩する専門学校実学への挑戦」

([小・中]376(376.99)/[小・中・高]376.7=専門学校)

989「偏差値50からの中学受験スーパーメソッド/12歳までにやるべき99か条」

([小・中]376(376.99)/[小・中・高]376.8=入学試験/376.83=中学受験)

## h 377 (□□大学、高等・専門学校、学術行政)

- ・377.2(大学の歴史・事情 \* 地理区分) は、377+02(形式区分:歴史・事情)の合成結果です。  
※補助表の注③を適用
- ・管理/組織/運営/法令(377.1)、歴史・事情(377.2 \* 地理区分)、高等専門学校/短期大学(377.3)、学位(377.5)、海外留学(377.6)、学術研究/ノーベル賞(377.7)、大学院入試(377.8)、学生生活/学生問題/就職問題(377.9)
- ・上記分類項目は、さらに細分されていますが、学校図書館では、上記に集合しても問題ありません。
- ・小中学校図書館では、上記細分が困難な場合は、377(377.99) に分類しても問題ありません。

例：990「大学での学び/その哲学と拡がり」

([小・中]377(377.99)/[高]377.1=管理/組織/377.15=教育課程)

991「中国の大学国際化の発展と変革」 377.2=大学の歴史・事情 \* 地理区分

([小・中]377(377.99)/[高]377.222)

※ 377.2+22(地理区分:中国)

992「これがきっかけ!ノーベル賞ずかん」

([小・中]377(377.99)/[小・中・高]377.7=ノーベル賞)

993「大学生が狙われる50の危険/学生と親のための安全・安心マニュアル」

([小・中]377(377.99)/[高]377.9=学生生活・学生問題)

## i 378 (□□障害児教育 [特別支援教育])

- ・成人後の障害者教育は、369 に分類します。
- ・視覚障害児(378.1)、点字法(378.18)  
聴覚障害児(378.2)、手話法(378.18)  
注：言語としての点字や手話は、801.91/801.92 に分類します。  
肢体不自由児(378.3)、病弱・身体虚弱児(378.4)、  
言語障害児・吃音矯正(378.5)、知的障害児(378.6)、脳性麻痺児(378.7)、  
発達障害児・自閉症(378.8)
- ・小中学校図書館では、上記細分は行わず、378(378.99) に分類しても問題ありません。

例：994「間違いだらけのインクルーシブ教育」(378)

995「動画で学ぶやさしい手話」([小・中]378(378.99)/[小・中・高]378.28=手話法)

996「吃音のある子どもと家族の支援」  
([小・中]378(378.99)/[高]378.5=言語障害児)

997「発達障害のおはなし/他の子と違うのはなんでだろう?」  
([小・中]378(378.99)/[高]378.8=発達障害児)

## j 379 (□□社会教育)

- ・社会教育行財政・法令(379.1)、社会教育施設(379.2)[公民館、公会堂]、  
青少年教育(379.3)、子供会(379.31)、少年団(379.32)、  
ボーイスカウト(379.33)、成人教育(379.4)、集会学習(379.5)、  
通信教育(379.6)、家庭教育(379.9)、家庭教師(379.95)
- ・小中学校図書館では、上記細分は行わず、379(379.99) に分類しても問題ありません。

例：998「公共文化施設の公共性/運営・連携・哲学」  
([小・中・高]379(379.99)/[高]379.2=社会教育施設)

999「大学へのもう一つの道/社会人入学・編入学のすべて」  
([小・中・高]379(379.99)/[高]379.4=成人教育)

1000「子どもの長所を伸ばす5つの習慣」  
([小・中・高]379(379.99)/[高]379.9=家庭教育)

1001「ガミガミ言ってもできないには理由があった!/なかなかやらない子・なかなかやめない子の子育て術」([小・中・高]379(379.99)/[高]379.9)

## ⑨ 38 (□風俗習慣、民俗学、民族学)

### a 380 (□風俗習慣、民俗学、民族学)

- ・民間伝承論、民俗学、比較民俗学 等を分類します。
- ・民族伝承論・民俗学(380.1)、比較民俗学(380.9)
- ・学校図書館では、上記細分は行わず、380(380.99) に分類しても問題ありません。

例：1002「柳田国男/民俗学の創始者」([小・中・高]379(379.99)/[高]380.1=民俗学)

1003「日本民俗大辞典」([小・中]380/[中・高]380.33) ※ 380+033(形式区分:辞典)

**b 382 (□□風俗史、民俗誌、民族誌) \* 地理区分**

- ・日本や世界各地の風俗・習慣 等を分類します。
- ・民俗/民族学者の列伝(382.8) ※二人以内の伝記は、個人伝記(298)に分類  
地理区分できない民族(382.9)
- ・学校図書館では、上記細分は行わず、382(382.99) に分類しても問題  
ありません。

例：1004「ニッポンじゃアリエナイ世界の国」(382)

1005「カムイの世界/語り継がれるアイヌの心」([小・中]382/[中・高]382.11)

※ 382+11(地理区分:北海道)

1006「鐘の本/ヨーロッパの音と祈りの民俗誌」([小・中]382/[中・高]382.34)

※ 382+34(地理区分:ヨーロッパ)

**<383/387 各種の風俗・習慣>**

**c 383 (□□衣食住の習俗)**

- ・服飾(383.1)、化粧・髪型(383.5)、飲食(383.8 \* 地理区分)、住居(383.9)  
上記分類は、さらに細分化されていますが、細分せずに上記分類に集合して  
問題ありません。
- ・高等学校図書館では、上記細分以外は、383(383.99) に分類しても問題  
ありません。
- ・小中学校図書館では、上記細分は行わず、383(383.99) に分類しても問題  
ありません。

例：1007「誰がメンズファッションをつくったのか？」

([小・中]383(383.99)/[高]383.1=服飾/383.14=服飾・男性)

1008「男はなぜ化粧をしたがるのか」([小・中]383(383.99)/[高]383.5=化粧史)

1009「マンガでわかる日本料理の常識」 383.8=飲食

([小・中]383/[中・高]383.81)

※ 383.8+1(地理区分:日本)

**d 384 (□□社会・家庭生活の習俗)**

- ・村制民俗(384.1)、都市(384.2)、生業(384.3)、家庭生活(384.4)、  
子供の生活(384.5)、女性の生活(384.6)、性風俗(384.7)、  
趣味・娯楽(384.8)、芸者・遊里(384.9)
- ・学校図書館では、上記細分は行わず、384(384.99) に分類しても問題  
ありません。

例：1010「大黒柱に刻まれた家族の百年」

([小・中・高]384(384.99)/[高]384.4=家構成/家庭生活)

1011「せかいっしゅうあそびのたび/せかいのこつき せかいのあそび」

([小・中・高]384(384.99)/[高]384.5=子供の生活/[高]384.55=遊び・遊戯)

1012「日本遊戯史/古代から現代までの遊びと社会」

([小・中・高]384(384.99)/[高]384.8=趣味娯楽)

別解1：384+02(形式区分:歴史)→384.02 (遊戯史)

別解2：384.8+02(形式区分:歴史)→384.802 (趣味娯楽の歴史)

e **385 (□□通過儀礼、冠婚葬祭)**

- ・誕生儀礼(385.2)、元服・成年式(385.3)、婚姻儀礼(385.4)、  
厄年・算賀(385.5)、葬送儀礼(385.6)、法要・年忌(385.7)、  
礼儀作法(385.9)、社交(385.93)、応接(385.95)、贈答・包み方(385.97)
- ・小中学校図書館では、上記細分は行わず、385(385.99) に分類しても問題  
ありません。

- 例：1013「七五三だよー・二・三」([小・中・高]385(385.99)/[高]385.2=誕生儀礼)  
1014「成人式と通過儀礼/その民俗と歴史」  
([小・中・高]385(385.99)/[高]385.3=成年式)  
1015「結婚する子どものために親がすること、できること」  
([小・中・高]385(385.99)/[高]385.4=婚姻習俗)  
1016「外国人に正しく伝えたい日本の礼儀作法」  
([小・中・高]385(385.99)/[高]385.9=礼儀作法)

f **386 (□□年中行事、祭礼) \*地理区分**

- ・民俗芸能(386.8)[郷土芸能]、祝祭日(386.9)

- 例：1017「イギリス祭り紀行」([小・中]386/[中・高]386.33)  
※ 386+33(地理区分:イギリス)  
1018「きせつと行事を楽しむずかん」([小・中]386/[中・高]386.1)  
※ 386+1(地理区分:日本)  
1019「和歌山県の祭りと民俗」([小・中]386/[中・高]386.166)  
※ 386+166(地理区分:和歌山県)

g **387 (□□民間信仰、迷信 [俗信])**

- ・稲荷信仰(387.3)、地藏信仰(386.4)、道祖神(386.5)、絵馬(386.7)
- ・迷信(387.9) \*地理区分
- ・小中学校図書館では、上記細分は行わず、387(387.99) に分類しても問題  
ありません。

- 例：1020「日本疫病図説/絵に込められた病魔退散の祈り」(387)  
1021「図説魔女の文化史」(387)  
1022「なぜ夜に爪を切ってはいけないのか」 387.9=迷信 \*地理区分  
([小・中・高]387(387.99)/[高]387.91)  
※ 387.9+1(地理区分:日本)

h **388 (□□伝説、民話 [昔話]) \*地理区分**

- ・創作民話は文学に分類 → 9□3
- ・ことわざ(388.8 \*地理区分)、民話/童歌(388.9 \*地理区分)
- ・小中学校図書館では、上記細分は行わず、388(388.99) に分類しても問題  
ありません。

- 例：1023「幻獣とモンスター/神話と幻想世界の動物たち」(388)  
1024「ツッコミ読み!裏切りの日本昔話」([小・中・高]388/[中・高]388.1)  
※ 388+1(地理区分:日本)

1025「アフリカのことわざ」([小・中・高]388/[中・高]388.84) 388.8=ことわざ

※ 388.8+4(地理区分:アフリカ)

1026「いっしょにうたいまひよ/京のわらべうた」 388.9=童歌

([小・中・高]388/[中・高]388.9162)

※ 388.9+162(地理区分:京都)

### i 389 (□□民族学、文化人類学)

例：1027「文化人類学のエッセンス/世界をみる/変える」(389)

1028「メイキング/人類学・考古学・芸術・建築」(389)

## ⑩ 39 (□国防、軍事)

### a 390 (□国防、軍事)

・形式区分「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

390 + 02 → 392(国防史・事情)

※補助表の注③を適用

・国防思想(390.1)、研究法/軍人教育(390.7)、軍隊生活(390.9)

・学校図書館では、上記細分は行わず、390(390.99)に分類しても問題ありません。

例：1029「ミリタリー・カルチャー研究/データで読む現代日本の戦争観」(390)

1030「軍事思想史入門/近代西洋と中国」

([小・中・高]390(390.99)/390.1=国防思想)

1031「鳩と桜 防衛大学校の日々」([小・中・高]390(390.99)/390.7=軍人教育)

1032「米陸軍軍装入門/第二次大戦から現代まで」

([小・中・高]390(390.99)/390.9=軍装・軍服)

### b 391 (□□戦争、戦略、戦術)

・形式区分「02」を付加する場合は、0(ゼロ)を削除します。

391 + 02 → 391.2(戦史・戦記)

※補助表の注③を適用

・戦争/哲学/心理学(391.1)、戦史/戦記(391.2) 軍事史(装備や戦略の歴史)

20世紀の軍事史(391.207)

第一次世界大戦の軍事史(391.2071)

第二次世界大戦の軍事史(391.2074)

戦略/戦術(391.3)、占領地行政(391.4)、

軍事情報(391.6 \* 地理区分)、戦争地理(391.9)

・学校図書館では、上記細分は行わず、391(391.99)に分類しても問題ありません。

例：1033「民間人のための戦場行動マニュアル/もしも戦争に巻き込まれたら  
こうやって生きのびる」(391)

1034「戦争の心理学/人は何故戦争を止められないのか」

([小・中・高]391(391.99)/391.1=戦争心理学)

1035「パールハーバー/警告と決定」

([小・中・高]391(391.99)/391.2074=第二次世界大戦)

1036「サイバー攻撃の新常識/米・露・中国・北朝鮮の攻撃分析から学ぶ」

([小・中・高]391(391.99)/391.6=軍事情報)

c **392 (□□国防史・事情、軍事史・事情) \*地理区分**

- ・ 392 は、390 + 02(形式区分:歴史・事情) → 392 の合成結果  
※補助表の注③を適用
- ・ 日本の国防史・事情(392.1) ※392.106 以下に、時代ごとに細分されています。
- ・ 392.8(軍人の列伝) ※二人までの伝記は、個人伝記(289)に分類します。
- ・ 学校図書館では、上記細分は行わず、392(392.99) に分類しても問題ありません。

例：1037「世界特殊部隊大全/ヴィジュアル版」(392)

1038「アメリカ太平洋軍/日米が融合する世界最強の集団」

([小・中]392/[中・高]392.53)

※ 392+53(地理区分:米国)

1039「変貌する日本の安全保障」

([小・中・高]392(392.99)/392.1076=戦後の国防史)

1040「戦場の名言/指揮官たちの決断」([小・中・高]392(392.99)/392.8=軍人の列伝)

d **393 (□□国防政策・行政・法令)**

- ・ 軍備制限(393.1)、軍事・国防行政(393.2)、軍事司法(393.3)、戒厳(393.4)⇒323.131、軍の編成・配備(393.5)、動員と復員(393.6)、国防費・軍事費(393.7)
- ・ 学校図書館では、上記細分は行わず、393(393.99) に分類しても問題ありません。

例：1041「軍隊と自由/シビリアン・コントロールへの法制史」

([小・中・高]393(393.99)/393.2=国防行政)

「軍法会議のない「軍隊」/自衛隊に軍法会議は不要か」

([小・中・高]393(393.99)/393.3=軍事司法)

「兵器を買わされる日本」([小・中・高]393(393.99)/393.7=国防費)

e **394 (□□軍事医学、兵食)**

例：1042「やっぱり食べたい!自衛隊ごはん」(394)

1043「医師・看護師の有事行動マニュアル」(394)

1044「陸軍と厠/知られざる軍隊の衛生史」(394)

f **395 (□□軍事施設、軍需品)**

- ・ 軍事基地(395.3)、軍需品(395.4)[軍服、食糧]、軍用動物(395.8)、兵站・軍事輸送(395.9) ※兵站(へいたん)=戦闘地帯の後方での、軍の活動や施設などを総称したもの
- ・ 学校図書館では、上記細分は行わず、395(395.99) に分類しても問題ありません。

例：1045「基地問題の国際比較/「沖縄」の相対化」

([小・中・高]395(395.99)/395.3=軍事基地)

1046「図解ミリタリーアイテム」([小・中・高]395(395.99)/395.5=軍需品)

1047「軍事とロジスティクス」([小・中・高]395(395.99)/395.9=軍事輸送)

## g 396 (□□陸軍)

- ・この要目には、部隊の編成(396.1)以下に詳細な細分がありますが、学校図書館では、細分せずに、396(396.99)に分類しても問題ありません。

- 例：1048「自衛隊は市街戦を戦えるか」 396.2=陸軍史・事象  
([小・中・高]396(396.99)/[中・高]396.21)  
※396.3+1(地理区分:日本)
- 1049「本当の戦車の戦い方/陸上自衛隊の最前線を描く」  
([小・中・高]396(396.99)/396.3=陸戦)
- 1050「歩兵/驚きの装備と凄い戦闘力」([小・中・高]396(396.99)/396.5=歩兵)

## h 397 (□□海軍)

- ・この要目には、部隊の編成(397.1)以下に詳細な細分がありますが、学校図書館では、細分せずに、397(397.99)に分類しても問題ありません。

- 例：1051「図説徹底検証アメリカ海軍の全貌」 397.2=海軍史・事情  
([小・中・高]397(397.99)/[中・高]397.253)  
※397.2+53(地理区分:米国)
- 1052「本当の潜水艦の戦い方/優れた用兵者が操る特異な艦種」  
([小・中・高]397(397.99)/397.3=海上作戦)
- 1053「世界最強アメリカ海兵隊のすべて」([小・中・高]397(397.99)/397.6=陸戦隊)
- 参考：アメリカ海兵隊＝元々は、海賊船を取り締まる為に、船上を渡り移動して戦う兵隊。いわゆる「海軍」(機動的な攻撃を行う)とは異なり、多くは小型の船舶(揚陸艦など)を使用して、海戦だけではなく陸戦も行う戦闘部隊。

## i 398 (□□空軍)

- ・この要目には、部隊の編成(398.1)以下に詳細な細分がありますが、学校図書館では、細分せずに、398(398.99)に分類しても問題ありません。

- 例：1054「20世紀の世界航空戦史/第1次世界大戦から湾岸戦争まで」  
([小・中・高]398(398.99)/398.2=空軍史・事情)
- 1055「航空部隊の戦う技術/空を制する者が戦場を制する」  
([小・中・高]398(398.99)/398.3=空中戦)

## j 399 (□□古代兵法、軍学)

- ・学校図書館では、日本の兵法(399.1)以下の細分は、399(399.99)に分類しても問題ありません。

- 例：1056「日本人の闘い方/日本最古の兵書『闘戦経』に学ぶ」  
([小・中・高]399(399.99)/399.1=日本の兵法)
- 1057「図解仕事に役立つ!孫子の兵法」([小・中・高]399(399.99)/399.23=孫子)

### ◇3類の練習問題

注意：練習では、本のタイトルを「主題」として分類作業を行いますが、実際の作業では、本の内容を確認して、主題を決める必要があります。タイトルが、主題を示しているとは限らないことに注意して下さい。

NDC「日本十進分類法」を参照して、次の主題に分類記号を割り当てなさい。

※手元にNDCが無ければ、簡易版NDCや「図書館資料の目録と分類」、あるいはWEBページの一次・二次・三次区分表を参照して下さい。

練習1 「社会科学と因果分析/ウェーバーの方法論から知の現在へ」

練習2 「郷土のしらべ方事典 1/まちを探検しよう」

練習3 「僕の大統領は黒人だった 上/バラク・オバマとアメリカの8年」

練習4 「大阪都構想/やさしく解説!すっきりわかる!」

練習5 「イマドキ家族のリアルと未来/憲法9条の陰でねらわれる24条」

練習6 「司法試験・予備試験この勉強法がすごい!」

練習7 「SDGsとは何か?/世界を変える17のSDGs目標」

練習8 「通貨の日本史/無文銀銭、富本銭から電子マネーまで」

練習9 「わかりやすい相続税・贈与税と相続対策」

練習10 「自治体財務の実務と理論/違法・不当といわれなかったために」

練習11 「住民基本台帳人口統計表・東京都」

練習12 「世界国勢図会 2007/08/世界がわかるデータブック」

練習13 「人生100年時代の医療・介護サバイバル」

練習14 「老いの落とし穴」

練習15 「幼児教育と音楽劇」

練習16 「日本の手話いろいろ 2/イラストで見る全国各地の手話」

練習17 「ブルガリアのごはん/絵本世界の食事」

練習18 「語りのメソッド/イタリアの民話をたずねて」

練習19 「知らないではすまされない自衛隊の本当の実力」

練習20 「米陸軍レンジャー/パナマからアフガン戦争」



◇練習問題の解答

練習1 「社会科学と因果分析/ウェーバーの方法論から知の現在へ」

※主題は、「社会学の研究方法」と考える。

社会科学(300)/方法論(301)/社会科学方法論(301.6)

解： 301.6 (社会科学方法論)

解答： 小中学校： **300**  
高等学校： **301/301.6=社会科学方法論**

練習2 「郷土のしらべ方事典 1/まちを探検しよう」

※主題は、「郷土やまちの探究」⇒社会の成り立ちを知る⇒社会学全般(300)  
事典(形式区分:033) および 巻番号があるので、叢書や全集とも考えらる。  
(一般的には、「形式区分:事典」と「叢書や全集」は併用しません。)

解1： ~~300~~+08(形式区分:全集) → 308 (社会科学全般の全集)

解2： ~~300~~+033 → 303.3 (社会科学全般の事典)

解答： 小中学校： **308/303**  
高等学校： **308/303.3**

練習3 「僕の大統領は黒人だった 上/バラク・オバマとアメリカの8年」

※この本の主題が、「オバマ大統領 本人」である場合と、「黒人大統領を抱いたアメリカ政治」かで分類付与の考え方が変わります。(本書の初代は後者のようです。)

政治(310)/政治史(312)+アメリカ合衆国(地理区分:53)

解1： 312+53(地理区分:米国) → 312.53 (アメリカ合衆国の政治史)

オバマ大統領 (個人伝記：289) + アメリカ合衆国(地理区分:53)

解2： 289+53 → 289.53 (個人伝記・アメリカ合衆国)

注意：細目表には、**312.8(政治家/列伝)**がありますが、列伝は3名以上の伝記なので、個人には使用しません。

解答： 小中学校： **310/312**  
高等学校： **312.53**

練習4 「大阪都構想/やさしく解説!すっきりわかる!」

※主題は、地方行政と考えます。地方都市行政のあり方を変えようとする大阪府の取り組みです。

地方行政(318)/地方行政事情(318.2)+大阪府:地理区分

注：318.2は、318+~~02~~→318.2の合成です。

※補助表の**注③**を適用

**318.2(地方行政史・事象) \* 日本地方区分**

解：318.2+63(日本地方区分:大阪府) → 318.263 (大阪府の地方行政事情)

解答： 小中学校： 310/318 ※国内の政治については、ある程度細分した方がいいと考えます。  
高等学校： 318/318.263 ※318.63とはならない事に注意

#### 練習5 「イマドキ家族のリアルと未来/憲法9条の陰でねらわれる24条」

※主題は、日本国憲法の特定の条文

法律(320)/憲法(323)/日本国憲法(323.1)/  
24条・男女平等⇒国民の権利と義務(323.143)

解：323.143 (国民の権利と義務/10条～40条)

解答： 小中学校： 323  
高等学校： 323.1/323.143

#### 練習6 「司法試験・予備試験この勉強法がすごい!」

※主題は「司法試験」

法律(320)/司法(327)/司法教育(327.07)/司法試験(327.079)

解： 327.079 (司法試験)

別解：327(司法)+079(形式区分:検定) → 327.079 (司法試験)

解答： 小中学校： 320/327 ※国内の法律については、ある程度細分した方がいいと考えます。  
高等学校： 327/327.079

#### 練習7 「SDGsとは何か?/世界を変える17のSDGs目標」

※SDGsは、一つの21世紀の「経済の課題や目標」=経済政策と考えます。

SDGs=「持続可能な開発目標」を掲げ、貧困や不平等、気候変動、環境劣化、繁栄、平和と公正など、私たちが直面するグローバルな諸課題の解決を目差す国連主導による各国の取り組み。

経済(330)/経済政策(333)/経済協力(333.8 \*地理区分)

解： 333.8 (経済協力)

解答： 小中学校： 330/333  
高等学校： 333.8

#### 練習8 「通貨の日本史/無文銀銭、富本銭から電子マネーまで」

※主題は、日本の通貨の歴史

経済(330)/貨幣・通貨(337)/貨幣史(337.2)+地理区分:日本

解： 337.2 + 1(地理区分:日本) → 337.21 (日本の貨幣の歴史)

解答： 小中学校： 330/337  
高等学校： 337/337.21

### 練習9 「わかりやすい相続税・贈与税と相続対策」

※主題は、「税」

財政(340)／租税(345)／財産税(345.5)／  
相続税(345.53)・贈与税(345.54)

注：「相続税」と「贈与税」では、細分が異なる。

先頭主題を採用する場合は、「相続税(345.53)」を採用する

解1： 345.53 (相続税)

両方が所属する上位の「財産税(345.5)」を採用する

解2： 345.5 (財産税)

解答： 小中学校： 340/345  
高等学校： 345/345.5

### 練習10 「自治体財務の実務と理論/違法・不当といわれなかったために」

※主題は、自治体財政 = 地方自治体の財政

財政(340)／地方財政(349)／地方自治体の財務行政(349.3)

解： 349.3 (地方財政の財務行政)

解答： 小中学校： 340/349  
高等学校： 349/349.3

### 練習11 「住民基本台帳人口統計表・東京都」

※主題は、ある行政区の「人口統計」

統計(350)／人口統計(358) + 東京都：地理区分

解： 358 + 136(地理区分:東京都) → 358.136 (東京都の人口統計)

解答： 小中学校： 350/358  
高等学校： 358.136

### 練習12 「世界国勢図会 2007/08/世界がわかるデータブック」

※主題は、世界の統計全般

統計(350)／世界統計書(350.9)

解： 350.9 (世界統計書)

解答： 小中学校： 350  
高等学校： 350/350.9

### 練習13 「人生100年時代の医療・介護サバイバル」

※主題は、老後の健康問題

社会(360)／保険制度⇒**社会保障(364)**／**健康保険(364.4)**、  
**介護保険(364.48)**

解1：364.4 (**健康保険/介護保険**)

社会(360)／社会の各種問題(367)／**老人問題(367.7)**

解2：367.7 (**老人問題**)

解答： 小中学校： **360**/364  
高等学校： **364**/364.4

### 練習14 「老いの落とし穴」

※主題は、老人問題

社会(360)／社会の各種問題(367)／**老人問題(367.7)**

解2：367.7 (**老人問題**)

解答： 小中学校： **360**/367  
高等学校： 367/**367.7**

### 練習15 「幼児教育と音楽劇」

※主題は、幼児教育

教育(370)／幼児・初等・中等教育(376)／**幼児教育(376.1)**／  
**教育課程(376.15)**／  
**表現:音楽・リズム(376.156)**  
**健康:運動(376.157)**

解：376.156 (**幼児教育の教育課程:表現**)

解答： 小中学校： 370/**376** ※教育に関する分類はできるだけ詳細に  
高等学校： 376/**376.1**

### 練習16 「日本の手話いろいろ 2/イラストで見る全国各地の手話」

※主題は、「手話法」⇒障害児教育

教育(370)／障害児教育(378)／**聴覚障害児(378.2)**／**手話法(378.28)**

解：378.28 (**手話法**)

別解：障害児教育に限定せず、一般的な手話のほんとは考える。

**言語(800)**／**言語学(801)**／**音声によらない伝達(801.9)**／**手話(801.92)**

解答： 小中学校： **801**  
高等学校： 801/**801.92**

※「手話」や「点字」は、一般的には「障害児教育」に分類されることが多いですが、筆者は「一つの言語」として分類するのが適当ではないかと考え、解答を上記にしましたが、378.28(手話法)を採用するのも有力です。

練習17 「ブルガリアのごはん/絵本世界の食事」

※主題は「食事」(地域の食習慣)です。

民俗習慣・民俗学(380)／衣食住の習慣(383)／  
飲食・食制(383.8 \* 地理区分)

解： 383.8(飲食の習慣) + 392(地理区分:ブルガリア) → 383.8392  
(ブルガリアの食習慣)

解答： 小中学校： **380/383**  
高等学校： **383/383.8392**

練習18 「語りのメソッド/イタリアの民話をたずねて」

※主題は「民話」

民俗学・民族学(380)／伝説・民話(388 \* 地理区分)  
注： **ことわざ(388.8)**、**民謡・わらべ歌(388.9)**に  
細分されていますが、該当しない。

解： 388 + 37(地理区分:イタリア) → 388.37 (イタリアの伝説・民話)

解答： 小中学校： **380/388**  
高等学校： **388.37**

練習19 「知らないではすまされない自衛隊の本当の実力」

※主題は「自衛隊」 = 日本の軍隊

陸・海・空軍は、個別に分類されていますが、軍隊全体は、それぞれの国の  
軍事事情 (あるいは軍事史) として分類します。

国防・軍事(390)／国防史・事情/軍事史・事情(392 \* 地理区分)／  
日本の軍事事情(392.1)／時代による細分  
明治時代(392.106)  
大正時代(392.1069)  
昭和戦前(392.107)  
太平洋戦争(392.1075)  
戦後 - (392.1076)

解： 392.1076 (戦後の日本の軍事事情)

解答： 小中学校： **390**  
高等学校： **392/392.1**

練習20 「米陸軍レンジャー/パナマからアフガン戦争」

※主題は、「陸軍レンジャー」 / レンジャーは敵地潜入の特殊部隊

国防・軍事(390)／陸軍(396)／ (注:特殊部隊の分類項目が無い)  
各国の陸軍(396.2 \* 地理区分)

解： 396.2 + 53(地理区分:アメリカ合衆国) → 396.253 (米陸軍)

解答： 小中学校： **390/396**  
高等学校： **396/396.253**